

## 中小企業の未来をひらく



# 制度融資

地方創生の流れの中で、地域経済において市町村が果たす役割が、これまで以上に大きくなってきています。本連載では、群馬県内各市町村の、制度融資担当者に登場していただき、制度融資を中心に、中小企業施策全般について、考え方や方向性、具体的な施策等をお伺いします。今回は、伊勢崎市経済部商工労働課を訪れ、中井係長にお話を聞いてきました。



GUEST

**中井智明 様**

経済部

商工労働課

融資労政係 係長



経済部商工労働課の皆さま

左から、栗原主任、中井係長、星野課長、  
松沢主事

## Q. 中小企業施策の基本的なコンセプト・考え方をお教えてください。

本市は、目指すまちの姿を「夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき」と定め、その将来像を実現するため、産業分野において「活力ある産業とにぎわいのあるまちをつくる」ことを目標に掲げています。

産業基盤強化と地域ブランド力向上を推し進めることにより、地域経済がさらに発展し、人々が行き交うにぎやかなまちになることを目指しています。

特に、地域経済を支える中心的な役割を担う中小企業のために、融資や経営相談などの支援制度の強化、起業しやすい環境の整備、商業イベントへの支援など、各種サポート体制のより一層の充実を図っていききたいと考えています。

## Q. 中小企業向け制度融資メニューをお教えてください。

本市では、利用者の資金用途に応じた以下のような融資を取り扱っています。

- ・「小口資金（特別小口資金）」  
運転、設備資金を調達するための一般的な資金です。  
本市では、利用者が最も多い資金です。
- ・「中小企業活性化資金」  
小口より限度額が大きく、また利率も低率に抑えた資金です。  
前年比売上が5%以上減少している場合に利率を下げるなど、小口にはない独自の工夫があります。
- ・その他、「季節資金」や、勤労者向け資金（「住宅資金」「生活資金」）も用意しています。

主な制度融資の保証実績 (単位: 件、千円)

制度名	年度	保証承諾		保証債務残高	
		件数	金額	件数	金額
伊勢崎市小口資金	27年度	423	2,365,063	1,746	6,816,410
	28年10月末	226	1,316,757	1,634	6,374,928
中小企業活性化資金※	27年度	51	448,746	197	1,145,372

※保証承諾件数・金額及び保証債務残高・件数は、金融機関プロパー融資件数・金額も含みます。

また、年度末の一括集計のため、年度途中の数値は掲出できません。

●「28年10月末」は、28年度の7ヶ月間の実績。

## Q. 特徴的な制度融資、おススメの制度融資があったら教えてください。

### 「小口資金」

平成26年度から利率を下げた(2.4→2.1%)こともあ

り、利用者のとても多い資金です。広い用途に利用することができ、保証料の一部補助もあります。

### 「中小企業活性化資金」

幅広い用途に利用することができ、小口より限度額も大きく(運転1,500万円、設備3,000万円)、利率も低率に(1.3~1.9%)抑えています。

「起業しやすい環境の整備」の一環として、平成28年度から、創業者や事業開始から1年に満たない事業者からの申し込みも可能とし、さらに利用しやすい資金となりました。

創業者や事業開始から1年に満たない事業者は、小口資金の申込みができないため、こちらの資金を紹介しています。

## Q. 制度融資以外の、中小企業や創業者向けの施策を教えてください。

市内中小企業の活性化と、市民の居住環境の整備を促進するため、「住宅リフォーム助成金」の交付を実施しています。対象工事額の30%を補助(限度額20万円)する、というもので、今年度は1,203件の申し込みをいただきました。

また、地域経済と商店街の活性化を図るため、いせさきプレミアム付き商品券を発行総額2億2000万円、プレミアム率10%で発行しました。

創業者向けの施策としましては、平成26年に、「産業競争力強化法」に基づく「創業支援事業計画」を作成し、国の認定を受けました。これに則して、平成28年度から「特定創業支援事業」を開始しています。伊勢崎商工会議所および群馬伊勢崎商工会と連携し、創業希望者が創業に関する体系的な知識を身につけるための、継続的な支援を行っています。

## Q. 今後の中小企業施策や制度融資に対する思いを教えてください。

地域経済を支える中心的な担い手は、中小企業です。現在進めている様々な施策によって中小企業を支援し、地域経済を活性化していきたいと思えます。

制度融資については、経済状況の変化や市内事業者の動向などに注意しながら、安定的な運営を実施するとともに、今後も引き続き、信用保証協会をはじめ各金融機関や商工関連団体にご協力をいただき、「活力ある産業とにぎわいのあるまちづくり」を推進していきたいと思えます。